EXCEL 設計書取り込みツール 2013 2013 年 01 月版

操作説明書 (三重県編) (第2版)



8 2
н у

1はじめに	3
2 操作説明	3
2.1 EXCEL 設計書取り込みツールの操作手順	4
2.2 三重県入札情報サービスシステム(公共調達)からの情報取得方法	9
2.3 『テクノス V2』での操作手順	12
2.4 『テクノス V2』での上書き参照機能の活用	13
3 補足 (動作環境)	14

1 はじめに

本書は、発注者(三重県)から提供された EXCEL 形式の工事費内訳表(見積用)データを『テクノス V2』に対応したデータに変換するツール、『EXCEL 設計書取り込みツール 2013』の操作説明書です。

本ツールは Microsoft 社の EXCEL を利用しており EXCEL 2007 以降のバージョンが必要です。 できる限り、最新バージョンのご利用を推奨します。また、ライセンス管理には『テクノス V2』と同一の USB プロテクタを利用していますので、『テクノス V2』が起動する環境(PC)が必須です。

本ツールの使用に際し、次の説明書でインストールしてください。

インストール	EXCEL 設計書取り込みツール 2013
	2013年01月版
	インストール説明書

ここでは、準備された EXCEL 形式のファイルを使用して『テクノス V2』に対応したデータを生成するための操作方法について説明します。

2 操作説明

この操作手順は EXCEL 設計書取り込みツール 2013 三重県版 および 三重県(業務委託)版 に対応しています。 ここでは、EXCEL 設計書取り込みツール 2013 三重県版 を利用して手順をご説 明します。

【準備】

・『テクノス V2』が正常に動作するようにプロテクタを準備してください。

・発注者から提供される EXCEL 形式の工事設計書ファイルを準備してください。

2.1 EXCEL 設計書取り込みツールの操作手順

(1) ツールの起動

デスクトップのショートカットアイコンから本ツールを起動します。

デスクトップ等に作成されるアイコンの名称は「設計書取込2013」の文字で始まります。



(2) 起動前の確認(他の EXCEL ファイルが起動していないことの確認)

【ご利用の注意点】の画面が表示されます。内容を確認してから[はい]ボタンをクリックします。

【ご利用の注意点】
記動しているEXCELは、先に終了してください。実行しますか?
(<u>はい(Y</u>) いいえ(<u>N</u>)

※なお、本ツールの利用にはEXCELのマクロ実行を有効にすることが必要です。

(有効化の方法が不明な場合は、別紙「EXCELマクロ有効化手順書」を参考にしてください。)

(3) ツールの起動

マクロが有効化されツールが起動されると「EXCEL 設計書取り込みツールを起動します。」と表示されます。[OK]ボタンをクリックします。



(4) 略称、条件等の設定

MENUシート(画面)にて

×I		eTooLs_A42320	1301.xlsm - Excel			- 🗆	×
E	CEL設計書取り	リ込みツール 2	013 三重県版■	(プロテクタ	タ方式)		-
	子情報サービスで公開	されている EXCEL形	式工事費内訳書(見積用)の設計内訳表	、明細表、単価表		
注意)すべてのコ	事設計書に対応するこ	とを保証するものでは	はありません。	(C) 2	014-04-11 Techno,	Inc.	
登録情報	モード設定	通常 💌	取り込むデータのレ	ベル選択 ※共i	通仮設費積上げ分も	-	
次の工事情報は、	下部で抽出するか、手	入力してください。					
必須入力枠	Ļ		取り込み実行	〒(ファイ)	レ指定など)		
□ 帳票番号が同一の	単価表の参照化(名称規格は	考慮しない)					
【上事情報】							
工事番号							
工事名							
履行場所							
概要							
調貝石石							
※ 以下に、入	し公告情報を 上書	き貼り付け後、抽出	ポタンをクリックしてく	ださい。			
三重県 入札情報	サービス(工事)	工事情	報の抽出	月占1	付領域の保護解	余	
ここに貼り付けます。							
入札公告							v
<	U MES1 MES2	設計内訳表 明細	表 施 🕂 🕴 🖪				•

以下の情報を入力後、、[取り込み実行(ファイル指定など)]ボタンをクリックします。 (略称のみを設定すればとりあえず実行可能です。)

【工事情報】

	略称 (<mark>必須項目</mark>)
工事情報	工事番号
	工事名
	履行場所
	概要
	発注者名
	請負者名

略称は『テクノス V2』の工事管理画面の工事名に表示される情報です。 少ない文字数でわかり易い名前を付けてください。

また、本ツールには三重県入札情報サービス(工事)から指定した工事の情報 (上表の工事番号、工事名、履行場所、概要)を取得する機能 が準備されてい ます。その利用法については <u>2.2 三重県入札情報サービスシステム(公共調</u> 達)からの情報取得方法 にて説明します。

【条件設定】

モード設定 通常(選択) 上出来専用 上出来専用 上出来 BEST で取り込める用 取り込むデータの (任意) レベル選択 変換したい(『テクノスV2』へ取り込データの階層を指定します。 なお、「※共通仮設費積上げ分号 すると該当する積み上げ項目が存合、内訳表下部に専用の工種行れ、その配下に共通仮設費の積計上されます。 「諸経費条件設定」後、これらの単	通常 (<mark>選択</mark>)
モード設定	上出来専用 上出来 BEST で取り込める形式
取り込むデータの レベル選択	(任意) 変換したい(『テクノスV2』へ取り込みたい) データの階層を指定します。
	なお、「※共通仮設費積上げ分も」を指定 すると該当する積み上げ項目が存在する場 合、内訳表下部に専用の工種行が作成さ れ、その配下に共通仮設費の積上げ分が 計上されます。
	「諸経費条件設定」後、これらの単価表等を 活用できます。

【単価表の強制参照化】

□帳票番号が同一の	初期状態(□:非選択)では、帳票番号と名称、 規格が同一であれば同一の単価表として判断し ます。
単価表の参照化 (名称規格は考慮	本設定が有効になると、名称および規格の同一 性は無視して、帳票番号のみで判断します。
しない)	参照化された単価表は『テクノス V2』上では同 ーとみなされるため、一方の内容を変更するとそ の変更結果が参照化されている他の単価表に も自動的に反映されます。

(5) EXCEL ファイルの選択1

取り込みが実行されると次の確認画面が表示されます。 [OK] ボタンをクリックします。



(6) EXCEL ファイルの選択2

ファイルを開くの画面にて対象のEXCELファイルを保存したフォルダから対象のファイルを 選択し、[開く]ボタンをクリックします。

XI		ファイ	′ルを開く					×
🛞 🏵 🔻 🕈 📕 « २४ हि	キュメント	▶ 工事設計書		~ d	5			,
整理 ▼ 新しいフォルダー							•	
🔜 デスクトップ	^	名前	^			更新日時		種類
🏹 ライブラリ		函 工事設計書.xl	s			2013/01/2	25 16:59	Microsof
אלעב‡ז 📓								
📔 ピクチャ								
😸 ビデオ	~	<						>
ファイル名(<u>א</u>): ד	事設計書.xls			× N	Microsoft Exc	celブック(*.	xls;*.x ∨
				ツール(<u>L</u>)	•	開<(<u>0</u>)	*	P>ZIL .:

(7) EXCEL ファイルの選択3

表示された確認画面にて、[OK] ボタンをクリックします。



(8) 取り込み実行処理(対象データのコピー)

取り込んだ EXCEL ファイルから必要な情報がコピーされます。 処理中は画面上のウィンドウが頻繁に切り替わることがあります。(しばらくお待ち下さい。)

(9) 取り込み実行処理(分析中)

コピーが終了すると、EXCEL形式の工事設計書に記述されている階層情報等、積算を構成 する要素、種類等が分析されます。



(10) 取り込み実行処理(出力中)

分析が終了すると、ファイルへ出力する情報が生成されます。



(11) 取り込み実行処理(出力の確認)

ファイル出力の準備が完了すると次の画面が表示されます。[OK] ボタンをクリックします。



(12)ファイル出力(ファイルの指定)

「『テクノス』バックアップファイル作成」画面にて保存するフォルダを選択し、ファイル名を指定してから [保存]ボタンをクリックします。

(先に指定した 略称 がファイル名の初期値として自動的に設定されています。 このファイル名は自由に変更できます。)

XI	『テクノス』バ	ックアップファイル作成	×
⋲ ⋺ - ↑ 🎚	« マイドキュメント → 工事設計書	× ٢	م
整理 ▼ 新しいフ	オルダー	8== •	• @
輚 ホームグループ	^ 名前 ^	更新日時 種類 検索条件に一致する項目はありません。	サイス
1ऺऺऺ コンピューター			
🚢 Windows8 (C	:)		
👝 Data (D:)	v <		>
ファイル名(<u>N</u>):	工事設計書.TBK		~
ファイルの種類(<u>T</u>):	『テクノス』工事バックアップ形式 (*.TBK)		~
作成者:	y-masuya	タグ: タブの追加	
🍙 フォルダーの非表示		ツール(<u>L)</u> マ 保存(<u>S</u>) キャ	ンセル:

(13) ファイル出力完了

ファイル出力が完了すると次の確認画面が表示されます。内容を確認した後、[OK] ボタンを クリックします。



(14) ツールの終了

ウィンドウ右上の [X] をクリックします。

以上で『テクノス V2』へ取り込むためのファイルが準備できました。続いて『テクノス V2』へ読み込みます。(2.3『テクノス V2』での操作手順)

2.2 三重県入札情報サービスシステム(公共調達)からの情報取得方法

三重県入札情報サービスシステム(公共調達)にて公開されている工事情報を利用し、その工事の工 事番号および工事名、履行場所、概要を取得(抽出)することができます。なお、本機能を使用すると 略称が工事名で上書きされます。ただし、抽出後には略称を変更できます。

ここでは、「工事情報の抽出」手順を説明しまします。

(1) 三重県入札情報サービスシステム(公共調達)の表示

MENUシートの下部にある[三重県入札情報サービス(工事)]ボタンをクリックします。

胡具有有		
※ 以下に、入税公告情報を 上部	書き貼り付け後、抽出ボタンをクリックしてくた	さい。
三重県 入札情報サービス(工事)	工事情報の抽出	貼付領域の保護解除
ここに貼り付けます。		
入札公告		

自動的にブラウザ(Internet Explore)が起動し、「三重県入札情報サービスシステム(公共調達)」のウィンドウが表示されます。

(2) 入札公告画面でのコピー

(1) にて表示された三重県入札情報サービスシステム(公共調達)から対象の工事を選択後、 入札予定(公告)詳細情報の画面を表示し、マウスの右クリックメニューで「すべて選択」、

三重県公共調達システム	- 入札帽	青報	:入札予定(公告)(詳細情報) - Internet Explorer ·	- 🗆	×
https://gprime-ebid.jp/24000/	ppi/pub	?s=P	002&a=4&ankenNo=201314340042509917		a
_					^
入札予定(公告)詳	細情幸	6			
			文字を大きく 標準 文字を小	うちく	
施行番号	4250991	17			
公開開始日	平成264	∓4月	11日		
工事番号/工事名	公告日 平成25: 小古曽;		前に戻る(B) 次に進む(O) コピーしたアドレスに移動(D) Ctrl+Shift+L		
履行場所	津市安		名前を付けて背景を保存(S)		
概要	単価契		背景に設定(G)		
履行期間	契約の	_	背景のコピー(C)		
予定価格(税込み)	11,8		すべて選択(A)		
入札手段	電子入;	r#	Nine 79990		
入札方式	指名競	ай 🔁	Bing C曲訳 電子メール (Windows Live Hotmail)		
萍札方式	価格競		すべてのアクセラレータ		
契約方式	通常		ショートカットの/作成(T)		
種別	土木関		お気に入りに追加(F)		
格付	Г-J		要素の検査(L)		
	・この業 ・この業		エンコード(E) オイ要です。 こしています。最	低制	~

続いて同様に「コピー」を順次実行します。

2	三重県公共調達システム	- 入札帽	輙	: 入札予定(公告)	(詳細情報)	- Internet Explorer		×
<u>(</u>	ttps://gprime-ebid.jp/24000	/ppi/pub?	Ps=P	002&a=4&ankenNo=	2013143400425	09917		a
	入札予定(公告)言	細情幸	K.		文字を	大きく 優 準 文字	を小さく	^
	施行番号	4250991	7					
	公開開設合置	平成264	∓4月	11日				
		公告日 平成?こ 小古曽》		切り取り(T) コピー(C) 賄り行け	>			
	履行場所	津市安治	すべて選択(A) 印刷ブレビュー(N 印刷ブレビュー(N 副国 でマップ 目間 で親取 電 デメール (Win すべてのアクセラレ	すべて選択(A) 印刷(I) 印刷プレビュー(N)				
	課題	単価契約						
	履行期間	契約の日		ਿਲੀ Bing 752ਅਤੀ				
	予定価格(税込み)	11,803		Bing で検索				
	入礼手段	電子入核		S Mar Bing で翻訳	Live Hotmail)			
	人机方式	指名競響		すべてのアクセラレータ	Live Houndil)	•		
	溶机方式	価格競	Þ			_		
	契約方式	通常						
	福加	土木関化	彩建言	登コンサルタント				
	1866 I							
		この業務は「配置予定技術者届出書」及び「工事費内試書」の提出は不要です。 この業務は、三重県会計規則第66条で規定する最低制限「価格を設定しています。最低制						~

(3)入札公告情報の貼り付け

[入札情報サービス(工事)]ボタンの下部にある「ここに貼り付けます。」と書かれたセル(入力 枠)をクリックし、右クリックメニューで「貼り付け」を実行します。





(4) 工事情報の抽出

[工事情報の抽出]ボタンをクリックすます。



(3) にて貼り付けられた情報から工事番号および工事名、履行場所、概要が抽出されます。さらに略称には工事名が複写されます。

2.3 『テクノス V2』での操作手順

ここでは EXCEL 設計書取り込みツールにて変換されたファイルを『テクノス V2』へ読み込む手順を 説明します。

(1)「設計書から」の実行

『テクノス』の工事管理画面にて工事名の空セルを選択し「設計書から」ボタンをクリックします。

T:		锺名	Ì E≣ β	皆層表示				
I	工事管理							
 新規	新規作成 編集 コピー 別除 賃算 Y2復元 Y2次行の70-70 設計書から 施工管理等へ							
No.	発注機関	^	No.	発注機関(詳細)		No.	工事名	
1			1	発注機関(詳細)		1		

(2) 復元の確認

表示されたバックアップファイルの復元確認画面にて [はい] ボタンをクリックします。

バックアップ
? バックアップファイルのデータをカーソル位置に復元します。よろしいですか?
[はい(<u>Y</u>) いいえ(<u>N</u>)

(3) 対象ファイルの指定

ファイルを開く画面では先ほど EXCEL 設計書取り込みツールにて保存したフォルダから対象 ファイルを選択し、[開く] ボタンをクリックします。

を アイルを開く		×
ファイルの場所(I): 🛛 🐌 工事設計書	▾ ⇔ 🗈 💣 💷 ▾	
名前	更新日時	種類
🔄 工事設計書.TBK	2013/01/25 18:21	TBK ファイル
<		>
ファイル名(N): 工事設計書.TBK		開<(<u>O</u>)
ファイルの種類(工): バックアップファイル(*.TBK)	•	キャンセル

(4) 初期値テンプレート設定の確認

処理が完了すると、次のメッセージが表示されます。初期値テンプレートの設定に関する注意 を促す画面「工事情報の編集」にて [OK] ボタンをクリックします。



「設計書から」にて復元された工事データは、新規に作成された工事と同様に初期値テンプレートの適用が必須です。



以降の操作は通常の積算操作と同様です。

なお、積算の骨組はすでに構成され、単価表の名称、規格など表題情報は確定されています。 これら名称等を活用し文字入力操作を削減する方法について次項で説明します。

2.4 『テクノス V2』での上書き参照機能の活用

EXCEL 設計書取り込みツールにて変換されたデータにおいては単価表の名称、規格など表題情報が確定されています。これらを活用することにより元の工事設計書と同一の用語が使用できるとともに文字入力の手間が削減できます。

新規に単価表を積み上げる場合は空白行を選択しますが、既存の行を活用するためには対象の行を選択した上で、[上書参照(不変)]をクリックします。

	工種名一覧 工種名作成 明細表作成 単価表作成 積算基準一覧 基礎単価作成 基礎単価一覧 上書参照(変更) 上書参照(不変))						不変)		
計算 諸経費条件設定 話経費のリセット 逆算 逆算のリセット 工事価格他一覧					1層上へ	1層下へ			
N	No. 名称/規格		単位	数量	単価	金額	番号	İ۸	
19	2	₿	構造物とりこわし・運搬・処分					代価表 第17号	WB8118
Ton	911		無筋構造物、機械施工、10m3未満、低騷音·	m3	0.2	0	0		

この後の操作手順は新規に工事を作成した場合の[積算基準一覧]機能での手順と同様で、 結果として選択行の中身(下の階層のデータ)が上書きされます。ただし、表面に見えている選 択行の名称、規格等(単価表の表題部分)の情報は不変のため元の値が維持されます。

3 補足(動作環境)

動作環境は次の通りです。

項目	条 件					
EXCEL	Microsoft EXCEL 2013、Microsoft EXCEL 2010、 Microsoft EXCEL 2007 (最新バージョン、最新のサービスパック適用を推奨)					
OS	Windows8.1, Windows8, Windows7					
インストール先	C:ドライブに特定のフォルダで固定					
その他	『テクノス V2』が動作する環境(PC)が必須 (各ユーザーに対応したライセンスがユーザー単位に配付されるため、 PC 個別にライセンスを取得する必要はありません。)					

以下、余白

EXCEL 設計書取り込みツール 2013 2013 年 01 月版

操作説明書 (三重県編)

著作者 - 株式会社テクノ発行者 - 株式会社テクノ

改訂日 - 2014年04月11日 第2版 発行日 - 2013年02月06日 第1版